

金属の塑性加工シミュレーション用モデル材料（特許第5181120号）

本発明のモデル材料は、ワックス等の固形蠟や動植物油脂、合成油脂、鉱物油、合成油、樹脂類等の数多くある高分子物質の組み合わせや配合割合を25℃における針入度と微粉末との配合比で管理して、従来の市販モデル材料では調整できなかった加工硬化指数（ n 値）を幅広く調整することができ、より多くの金属材料や加工条件の実験シミュレーションに対応可能となることを特徴としています。

